



プロデュース
園田聡 & 新津瞬

Jsurrpまちづくりカレッジ 2021プログラム

PrgNo.2021-003

現場発！ウォーカブルな都市デザイン最前線

コペンハーゲンやニューヨークなど、欧米の都市で推進されてきた「車から人」へのシフトチェンジの流れは、近年日本でも「ウォーカブル」というキーワードで推進が図られています。現代都市の都市政策としては「ウォーカブル」は新しい動きではありますが、元来日本は「道文化」の国であり、人々の生活は内と外の間領域の使いこなしも含め豊かな暮らしのシーンを形作っていました。そんな日本でこれからの都市を考える際に、「ウォーカブル」というのはどのような意義を持つのか、そして目指す暮らしをどのように実現するのか。本講座はこのような視点から、現場で実際に取り組まれている各地の実践者の方を講師にお迎えし、ウォーカブルな都市デザインの理念と実務について学びます。

対象

民間プランナー、ディベロッパー、設計者、デザイナーなど、まちづくりに興味がある人すべてが対象

受講料

全4回 一般8,000円／会員6,000円／学生4,000円

- ◆上記会員は、Jsurrp正会員・賛助会員、シティラボ東京会員です。会員でない方も受講できます。
- ◆原則としてZOOMによるオンライン開講となります。

プログラム日程

第1回	10月21日(木) 19:30~21:00	
	今、日本でウォーカブルな都市を目指す意味	講師:野原 卓(横浜国立大学 准教授)
第2回	11月 4日(木) 19:30~21:00	
	大阪・御堂筋 沿道事業者によるストリート・マネジメント	講師:絹原 一寛((株)地域計画建築研究所 チームリーダー・(一社)ミナミ御堂筋の会 エリアサブマネージャー)
第3回	11月19日(金) 19:30~21:00	
	さいたま・大宮駅東口 ストリートからまちづくりを仕掛ける	講師:藤村 龍至(建築家・東京藝術大学 准教授・UDCO 副センター長)
第4回	11月26日(金) 19:30~21:00	
	姫路・大手前通り ストリートからエリアへ展開するプロセス・デザイン	講師:梶原 伸介(はりま家守舎(株) 代表)





Jsurp
まちづくり
カレッジ

現場発！ ウォーカブルな都市デザイン最前線

開催日：10月21日、11月4日、11月19日、11月26日
各回19:30～21:00(オンライン、任意参加のアフタートークあり)
全4回 一般8,000円／会員6,000円／学生4,000円

ウォーカブルな都市デザインは、単なる道路整備の推進が目的ではなく、ストリート・公園といった公共空間や目的地となる店舗などを含めた一定の圏域のなかで、政策・ビジョンの実現に向けた手法・プロセスとして進めていくものと考えます。一方その実行にあたっては、公共空間と市民との関わりしるをどう作っていくのか、適切な公民の役割分担をどう設定するか、担い手に応じた制度設計をどう組み立てていくか、など多くの考えるべきポイントがあります。本講座では、それぞれのまちの課題の読み解きからエリアとしての戦略づくり、そしてそれを具体的に実行するためのアクションについて、各講師とディスカッションを深めます。

プロデュース



園田 聡
(有)ハートビートプラン



新津 瞬
(有)ハートビートプラン・UDCO

講師



野原 卓 / 横浜国立大学大学院 准教授

東京大学助手・助教を経て現職。横浜市、大田区、喜多市・松山市等での都市デザインマネジメントを中心に、研究・実践活動を展開。著書に『アーバンデザイン講座』『ストリートデザイン・マネジメント』(共著)など。一般社団法人おおたクリエイティブタウンセンターセンター長、一般社団法人UDCOイニシアチブ理事。



絹原 一寛 / (株)地域計画建築研究所 チームリーダー・

(一社)ミナミ御堂筋の会 エリアサブマネージャー

平成14年3月大阪大学大学院工学研究科環境工学専攻修了、同4月に(株)地域計画建築研究所(アルバック)入社。技術士(建設部門・都市及び地方計画)、一級建築士、認定都市プランナー(景観・都市デザイン)。専門は都市計画、都市デザイン、低炭素まちづくり、エリアマネジメントなど。主な業務実績として、うめきた2期区域のまちづくりの方針作成支援、南港ポートタウンの緑道を活用したエリアマネジメント支援、ミナミ御堂筋沿道の地権者組織運営・エリアマネジメント支援など。その他、関西道路研究会・魅力部会事務局などを務める。



photo: Kenshu Shintsubo

藤村 龍至 / 建築家・東京藝術大学 准教授・UDCO 副センター長

建築家。1976年東京生まれ。2005年よりJRFA主宰。2016年より東京藝術大学准教授。UDCO副センター長兼ディレクター。主な建築作品に「さいたま市大宮駅東口駅前おもてなし公共施設 OM TERRACE」(2017)。埼玉県さいたま市、所沢市、川越市、鳩山町、愛知県岡崎市、福岡県古賀市等で公共プロジェクトに携わる。



梶原 伸介 / はりま家守舎(株) 代表

1976年、神戸市生まれ。現在、コワーキングスペース「mocco」を2店舗、シェアキッチン「ひらく食堂」を経営。今年中にプレオープン「KOGANE」をオープン予定。建築を基本軸とし、姫路・加古川の中心市街地で「ゆさぶる」店舗を作りながら、コワーキングで人を繋ぎ、育てる事業を展開。姫路のメインストリートである大手前通りの「ほこみち」にも携わる。

詳細・申込

「Peatix」で「まちづくりカレッジ」と検索下さい！

申込締切：2021年10月19日(火)、定員60名程度